



形名	形名コード
GZ-TS3H	58R060

電気給湯機用 上部振れ止め金具(木質壁用)

形名
GZ-TS3H

※適用機種は、当社カタログ・給湯機の据付工事説明書等に記載してあります。

据付工事説明書 販売店・工事店様用

この製品の性能・機能を十分に発揮させ、また安全を確保するために、正しい据付工事が必要です。据付工事の前に、この「据付工事説明書」を必ずお読みください。据付工事は販売店または専門業者が施工してください。

安全のために必ずお守りください

注意

誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつきます。

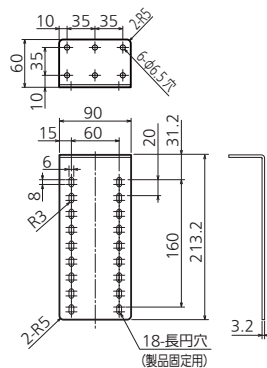
工事作業中は手袋を着用する(金属端面によるけがの原因)
貯湯ユニットを2階以上に据付ける場合は、上部振れ止め金具で本体を固定する
 (転倒によるけがの原因)
壁に固定する際、アンカーボルトが壁内のラス網と電氣的に絶縁している状態で行う
 (絶縁していないと漏電のとき火災・感電の原因)

- 【お願い】
- この据付工事説明書は、工事終了後に必ずお客さまにお渡しください。
 - 貯湯ユニットを木質床に設置の場合、地上階のみの設置としてください。
 - 貯湯ユニットを木ねじで固定する場合、必ず上部も固定してください。(国土交通省告示第一四四七号第二号)

1. 部品構成一覧

上部振れ止め金具 1個	ねじ(5×16) 4本	木ねじ(5.8×38) 6本	穴ふさぎシール 1個
--------------------	--------------------	-----------------------	-------------------

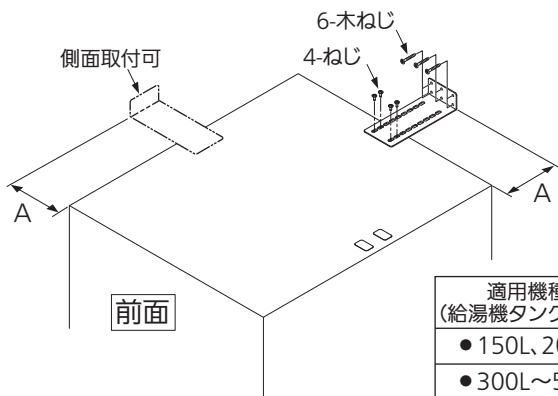
上部振れ止め金具寸法図(単位:mm)



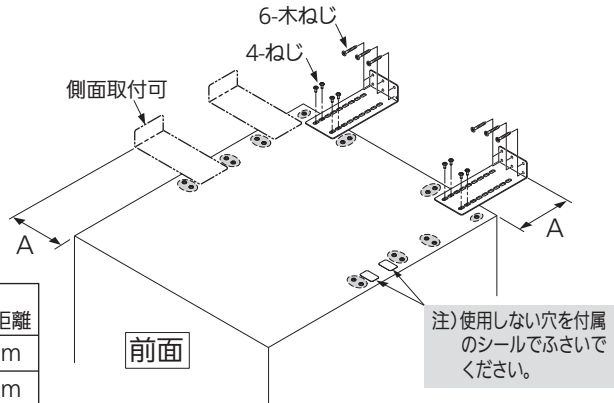
- セットの部品を確認してください。
- 国土交通省告示第一四四七号第二号(埋込み深さ25mm以上)を満足するように付属の木ねじ(6本)を用いて上部振れ止め金具を固定してください。
 ※壁の板厚や強度が不足している場合は、あらかじめ補強を行なってください。
- 取付が可能な壁面までの距離は機種により異なります。詳しくは取付要領に記載の表をご参照ください。
- 上部振れ止め金具を給湯機のケース上面に取り付ける際は必ず、付属のねじ(4本)を使用してください。
- 側面に取り付ける場合、使わないねじ穴は雨水または異物が入らないように付属のシールでふさいでください。
- できるだけ壁と給湯機が近づくように、上部振れ止め金具を固定してください。
- 給湯機ケース上面のねじは外さないでください。〈Dタイプのみ〉(下図参照)

2. 取付要領 上部振れ止め金具の使用数は機種により異なります。使用数、取付位置等の詳細は給湯機本体に同梱の据付工事説明書をご覧ください。

【電気温水器の場合】



【ヒートポンプ給湯機の場合】



注) ○内のねじ(18本)は外さないでください。〈Dタイプのみ〉